

ライオンズクラブ国際協会331-A地区 ニューメンバーオリエンテーション



提供 ライオンズクラブ国際協会 日本GAT



ライオンズクラブとは？

世界最大の奉仕クラブ組織

200以上の国と地域
48000以上のクラブ
約140万人の会員

ライオンズのビジョン

地域社会と人道奉仕におけるグローバル・リーダーを目指す

ライオンズの使命

ライオンズクラブを通じて、
ボランティアに社会奉仕の手段を与え、
人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む



ライオンズクラブとは？

ライオンズのモットー

We Serve – われわれは奉仕する



ライオンズのスローガン

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

自由を守り、知性を重んじ、
われわれの国の安全をはかる



ライオンズクラブの目的

世界の人びとの間に
相互理解の精神を
つちかい発展させる

地域社会の**生活、
文化、福祉および
公德心の向上**に、
積極的関心を示す

友情、親善、
相互理解のきずなに
よって、クラブ間の
融和をはかる

一般に関心のある
すべての問題を
自由に討論できる
場を設ける

奉仕の心を持つ人びとが、個人の経済的
報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、
また、事業の能率化をはかり、
道徳的水準をさらに高める

ライオンズクラブ
という**奉仕クラブ**を
結成し、認証状を
交付し、監督する

各ライオンズクラブ
の事業を統制し、
運営を標準化する

よい施政と
よい公民の**原則**
を高揚する



ライオンズクラブの歩み

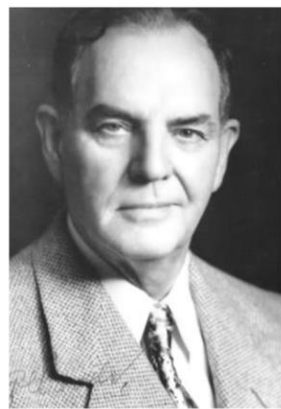
1917

メルビン・ジョーンズが、
ライオンズクラブ協会を設立
「他人に尽くすことを始めなければ、
人生の大は成し遂げられない。」

—メルビン・ジョーンズ



第1回会合：1917年6月7日
米国イリノイ州シカゴ



初代会長
Dr. ウィリアム・ウッズ



第1回大会：1917年10月8～10日
米国テキサス州ダラス

1920



カナダで最初のクラブが誕生し、
ライオンズクラブ協会が国際的な組織となる

世界進出

1927年	メキシコ
1947年	オーストラリア
1948年	スウェーデン
1949年	フィリピン
1952年	日本
1953年	モロッコ
1957年	南極大陸



1925



ヘレンケラーが、国際大会でライオンズに
「盲人のために暗闇と戦う騎士になれ」
と呼びかける



1930年 : L. ジョージ・ボナムが杖を白く塗り赤い帯をつける

1939年 : デトロイト・アップタウンLCが盲導犬訓練所を設立

ライオンズクラブ国際協会

1945



国際連合憲章の起草に助力

1952

日本にライオニズムの上陸

フィリピンのマニラLCが東京LCを結成



1954 “ We Serve ”

ライオンズクラブのモットーである
「われわれは奉仕する」が誕生する



1957

青少年健全育成のために、
レオ・プログラムを開発
初のLEOクラブ結成



リーダーシップ、経験、機会
(Leadership, Experience, Opportunity)

1968

ライオンズクラブ国際財団

LCIF が創設される



Lions Clubs International
FOUNDATION

1973 メルビン・ジョーンズ・
フェローシップ創設

1973

会員数
100万人突破！



1987

女性ライオンズ会員誕生！



女性を世界的な奉仕団体として
初めて受け入れる

1988

国際平和ポスターコンテストを開催



1990

視力保護運動

「視力ファースト」を開始

1999

アフリカと南米の河川盲目症と

闘うために、LCIFがカーター・センターと提携



2014



2017-18年度までに世界中で
1億人への奉仕を目指す

100周年記念奉仕チャレンジをスタートする

2017

ライオンズクラブ国際協会は
糖尿病に主眼を置いた

グローバル重点分野 を発表





ライオンズ100周年記念

2014年7月～2018年6月

奉仕の100年を祝って

100周年奉仕チャレンジ

世界中のライオンズの期間の奉仕受益者数が、**2億4,800万人**余りに(目標1億人)



受益者数:

248,993,525

100 CENTENNIAL SERVICE CHALLENGE



72%
クラブが参加

WHERE THERE'S A NEED
THERE'S A LION



青少年

受益者数:
75,229,717



34,235

クラブが
青少年支援を実施

環境

受益者数:
74,145,179



28,076

クラブが
環境保護を実施

視力

受益者数:
37,858,536



28,527

クラブが
視力保護を実施

飢餓

受益者数:
54,956,923



28,321

クラブが
食料支援を実施

糖尿病

受益者数:
6,803,171



14,186

クラブが
糖尿病奉仕を実施



ライオンズ100周年記念

2014年7月～2018年6月

奉仕の100年を祝って



100周年記念 会員増強賞

100周年会員の**数十万人**の新会員と数千の新クラブが各地域社会に新たな変化をもたらす。



レガシープロジェクト

ライオンズの貢献を目に見える形で残している**31,000**を超えるレガシーが、各地域社会との結び付きをこれまで以上に強くする。



記念大会



記念バナー

記念コイン



記念碑



記念切手

記念トーチ

A group of African children, with a central girl wearing a headscarf, looking towards the camera. The image is overlaid with a semi-transparent dark grey banner containing white Japanese text.

ライオンズクラブの組織

ライオンズクラブの組織

ライオンズクラブ国際協会本部

国際本部

米国イリノイ州オークブルック



地域事務局

- OSEAL (会則地域5)
- ISAAME (会則地域6)

ライオンズクラブ国際財団

大会

会員

奉仕事業

指導力育成

会員オペレーション及びサポート部

地区及びクラブ行政部

マーケティング

法律

情報テクノロジー

財務

ライオンズクラブの組織

■ 国際協会の組織

国際理事会

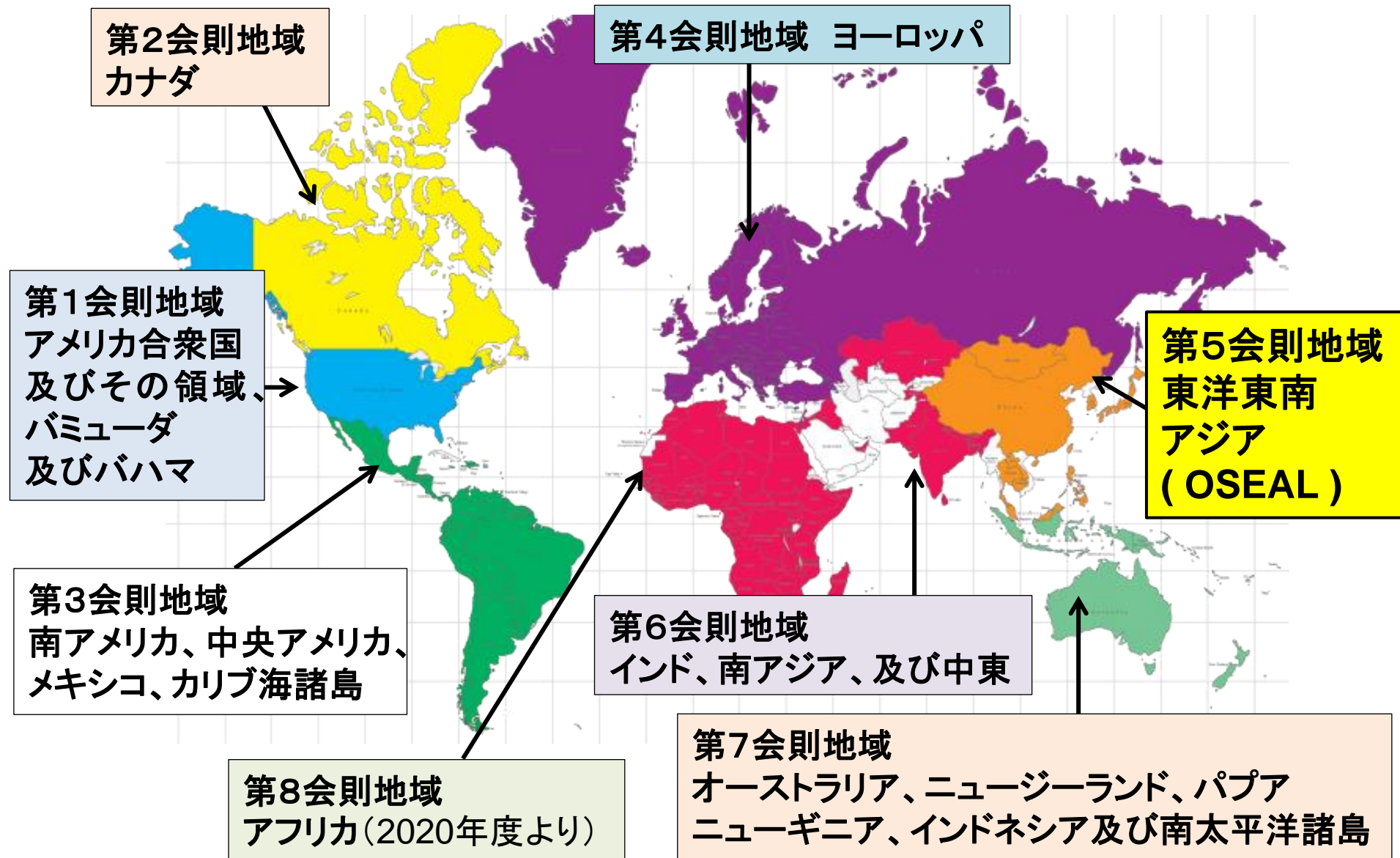
- 国際会長
- 前国際会長
- 国際第一副会長
- 国際第二副会長
- 国際第三副会長
- 国際理事
- 国際理事会アポインティ
- ライオンズクラブ国際協会運営役員

■ 地域の組織

複合地区

- 2つ以上の地区
- 役員は地区および複合地区大会で選出

ライオンズクラブの組織



日本ライオンズクラブ 8複合地区 35地区

334-A 愛知
334-B 岐阜・三重
334-C 静岡
334-D 富山・石川・福井
334-E 長野

335-A 兵庫(東)
335-B 大阪・和歌山
335-C 滋賀・京都・奈良
335-D 兵庫(西)

336-A 徳島・高知・香川・愛媛
336-B 鳥取・岡山
336-C 広島
336-D 島根・山口

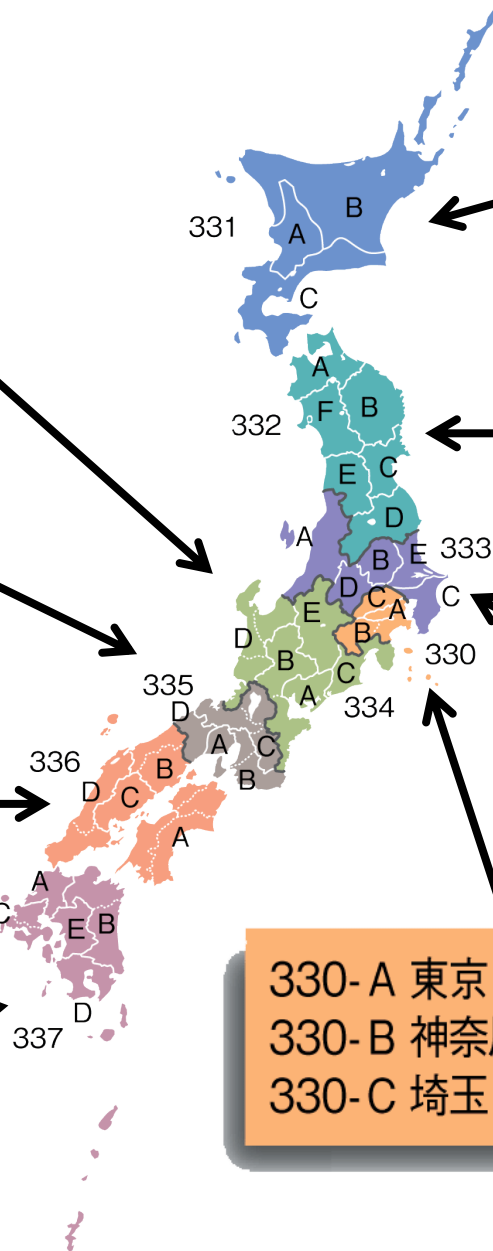
337-A 福岡・長崎
337-B 大分・宮崎
337-C 佐賀・長崎
337-D 鹿児島・沖縄
337-E 熊本

331-A 北海道(道央)
331-B 北海道(道北・道東)
331-C 北海道(道南)

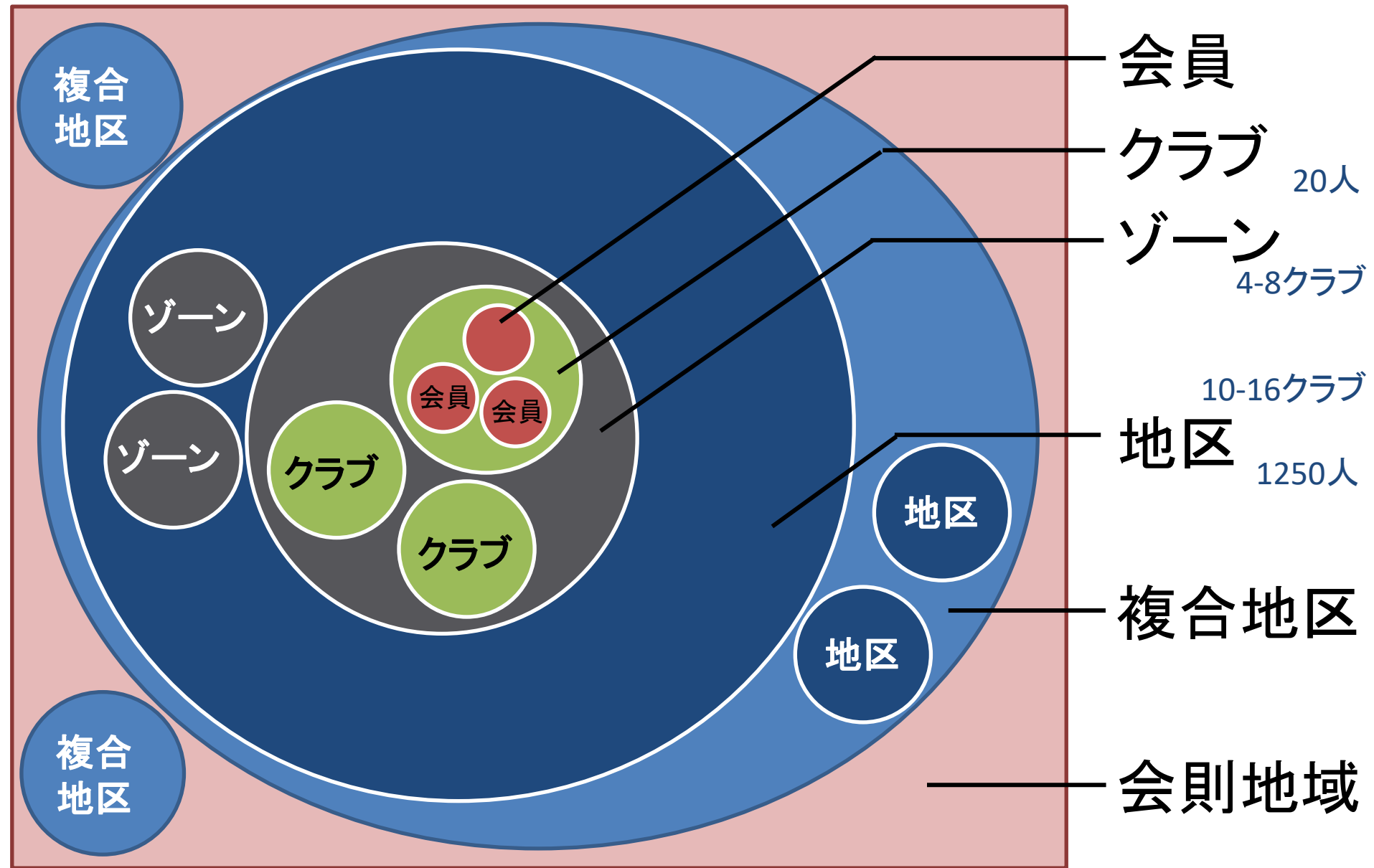
332-A 青森
332-B 岩手
332-C 宮城
332-D 福島
332-E 山形
332-F 秋田

333-A 新潟
333-B 栃木
333-C 千葉・東京
333-D 群馬
333-E 茨城

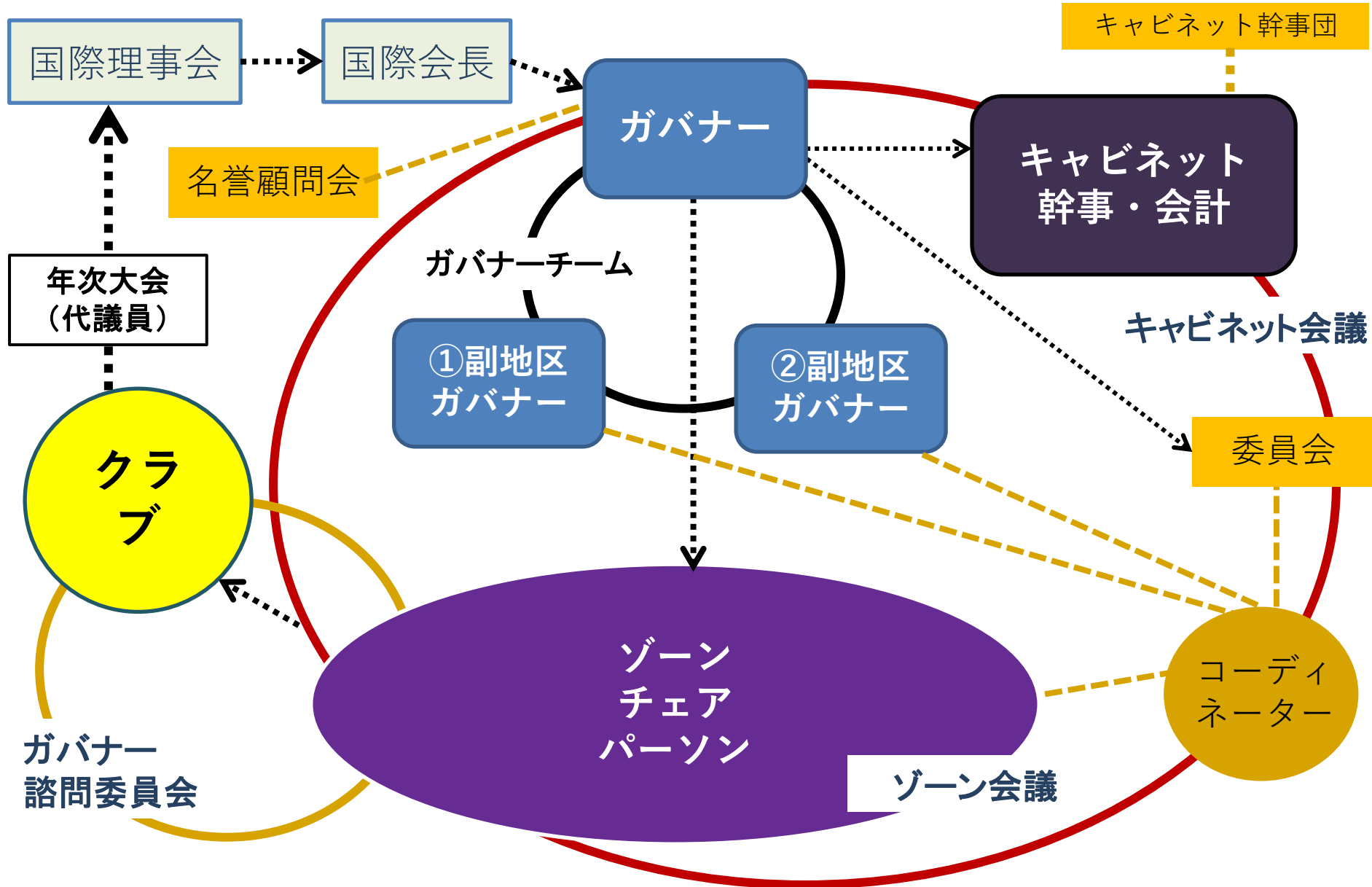
330-A 東京
330-B 神奈川・山梨・東京
330-C 埼玉



ライオンズクラブの組織



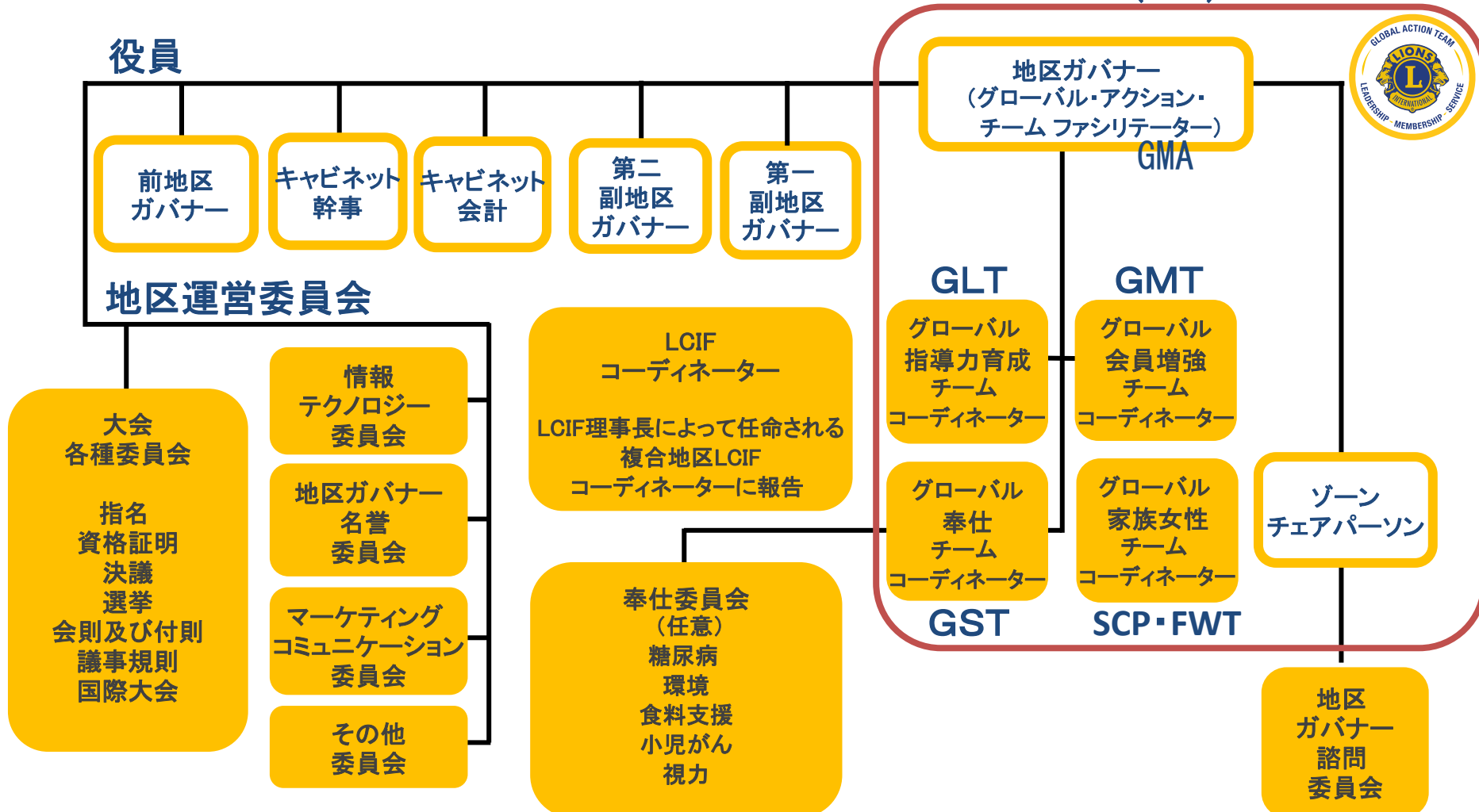
331-A地区 組織図




ライオンズクラブの組織

地区キャビネット組織図

グローバル・アクション・チーム
(GAT)






ライオンズクラブの組織

地区ガバナー

国際理事会の監督のもとに地区において国際協会を代表し、地区の最高運営責任者として、キャビネット構成員を直接監督します

責任

- 奉仕事業を監督し、推進する
- 指導力育成を監督し、推進する
- 会員増強および新クラブ結成を監督し、推進する
- キャビネット会議、その他の地区会議の議長を務める
- ライオンズクラブ間の協調を図る
- 国際理事会から要求されるその他の任務を果たす
- 地区内クラブの運営が円滑に行われるよう、年に1度各クラブを訪問する



ライオンズクラブの組織

第一副地区ガバナー


地区ガバナーの指導監督のもとに、地区ガバナーの最高運営補佐役および代理を務めます

- 責任
- 地区ガバナーとなる準備を整える
 - クラブ活性化計画を推進する
 - 地区運営予算を立てる
 - 地区大会を企画する

第二副地区ガバナー

地区ガバナーの指導監督のもとに、地区ガバナーの最高運営補佐役および代理を務めます

- 責任
- 地区の運営を支援する
 - クラブと地区の規定、手続き、利用可能なプログラムについての理解を深める



ライオンズクラブの組織

リジョンチェアパーソン（当地区は該当なし）

地区ガバナーの指導監督の下に、リジョンの最高運営責任者を務めます。


リジョン内のゾーン・チェアパーソンの指導監督
地区ガバナーによって割り当てられた地区委員会の指導監督
新クラブ結成、弱体クラブの強化
GATの一員としてその活動に協力・連携

ゾーンチェアパーソン

ゾーンの最高運営責任者であり、地区ガバナーからの指示指導を受けます。

職責

ゾーン内の地区ガバナー諮問委員会の委員長を務める
新クラブ結成と、ゾーン内の全クラブの活動や状態に関する報告
GATの一員としてその活動に協力・連携



ライオンズクラブの組織

副ゾーンチェアパーソン

今期より来期ゾーン・チェアパーソン(最高運営責任者)になるための役職を331-A地区では作りました。

ゾーン内の地区ガバナー諮問委員会補佐的な役割

ゾーン・チェアパーソンの活動を理解する

ゾーン・チェアパーソンと共に行動し来期の自身の行動を決める

GATの活動に理解し協力・連携する

GMAの活動を理解し協力・連携する

従来はZC・ゾーン委員と言う形で行っていましたが、今期よりZCになるために前もっての準備段階としてゾーン委員の代わりに副ZCを配置しました。これはZCの重要性和GMAとGATの意味をより理解していただくための手段になっており、1年で終わると何をやっていいのか分からないとの意見もあり今年度より副ZC制度を導入いたしました。

グローバル・アクション・チーム (GAT)

グローバル・アクション・チーム

指導力育成 (GLT)

会員増強 (GMT)

奉仕 (GST)

家族女性 (SPC・FWT)



グローバル・アクション・チーム (GAT) は、グローバル指導力育成チーム (GLT)、グローバル会員増強チーム (GMT)、グローバル奉仕チーム (GST) をまとめ、ライオンズの3つの主要分野に取り組み、さらに、家族及び女性チーム (FWT) を加えて、クラブのあらゆる側面に活気をもたらし、クラブを全面的に支援する。

ゾーン・チェアパーソンを通じて、クラブレベルとのコミュニケーションを強化し、各種イニシアチブ、リソース、事業案などの情報を提供する。

グローバル・アクション・チーム



アンバサダー

元国際会長
国際理事会
元国際理事
元地区ガバナー

グローバル・アクション・チーム委員長

GAT
日本全域リーダー

GAT
エリアリーダー

複合地区グローバル・アクション・チーム・ファシリテーター（協議会議長）

GLT
複合地区コーディネーター

GMT
複合地区コーディネーター

GST
複合地区コーディネーター

FWT チーフ
複合地区コーディネーター

（日本）

地区グローバル・アクション・チーム・ファシリテーター（地区ガバナー）

GLT
地区コーディネーター

GMT
地区コーディネーター

GST
地区コーディネーター

FWT
地区コーディネーター

（日本）

クラブ・グローバル・アクション・チーム・ファシリテーター（クラブ会長）

GLT
第一副会長/指導力育成委員長

GMT
会員委員長

GST
奉仕委員長

SPC・FWT
クラブコーディネーター

（日本）

GLT

(グローバル・リーダーシップ・チーム)指導力育成

- すべての会員が指導力育成・学習の機会を活かすよう奨励する
- 指導力育成・研修行事に参加するライオンズの総数を10%増やす
- 新しいリーダーを発掘し育成する
- 複合地区または地区のレベルで以下の研修が確実に行われるようにする
 - ・ クラブ役員研修
 - ・ ゾーン・チェアパーソン研修
 - ・ 第一および第二副地区ガバナー研修

GMT

(グローバル・メンバーシップ・チーム)会員増強

- 会員の参加を高めることで退会者を減らす
- 新しい地域に新クラブを結成させる
- スペシャルティクラブを結成させる
- 会員候補者を招いて奉仕事業に参加させる
- 会員増強活動を実施する
- 会員一人ひとりを家族のように扱う
- 新会員が速やかに適切なオリエンテーションを受けるようにする



GST

(グローバル・サービス・チーム) 奉仕

- 奉仕事業の開発と実施を支援することにより、奉仕への意欲を喚起する。
- 地元のライオンズのニーズに合わせて調整が可能なリソースを紹介、提供する。
- 奉仕事業を促すためのデータを提供する。
- 地区ガバナーやゾーン・チェアパーソンと協力し、奉仕事業の効果を上げる。



SPC・FWT

(スペシャルティークラブ・ファミリー・ウーマン・チーム) 家族・女性

- 女性会員の勧誘、活躍の場の創設を通じ、女性ならではの視点に立った奉仕の実現。
- 女性だけでなく、若手、レオなど多様でユニークなクラブや地区での活動を支援。
- GMTの協力の下、女性会員の増強。
- GLTの協力の下、女性や若手の研修育成を開発。
- GSTの協力の下、女性ならではの奉仕の実施。



グローバル・アクション・チーム 協力のメリット

会員勧誘の機会として
奉仕事業を推進

奉仕事業の増加により
会員の満足度が向上



会員開発におけるニーズを
特定し、効果的な研修を実施

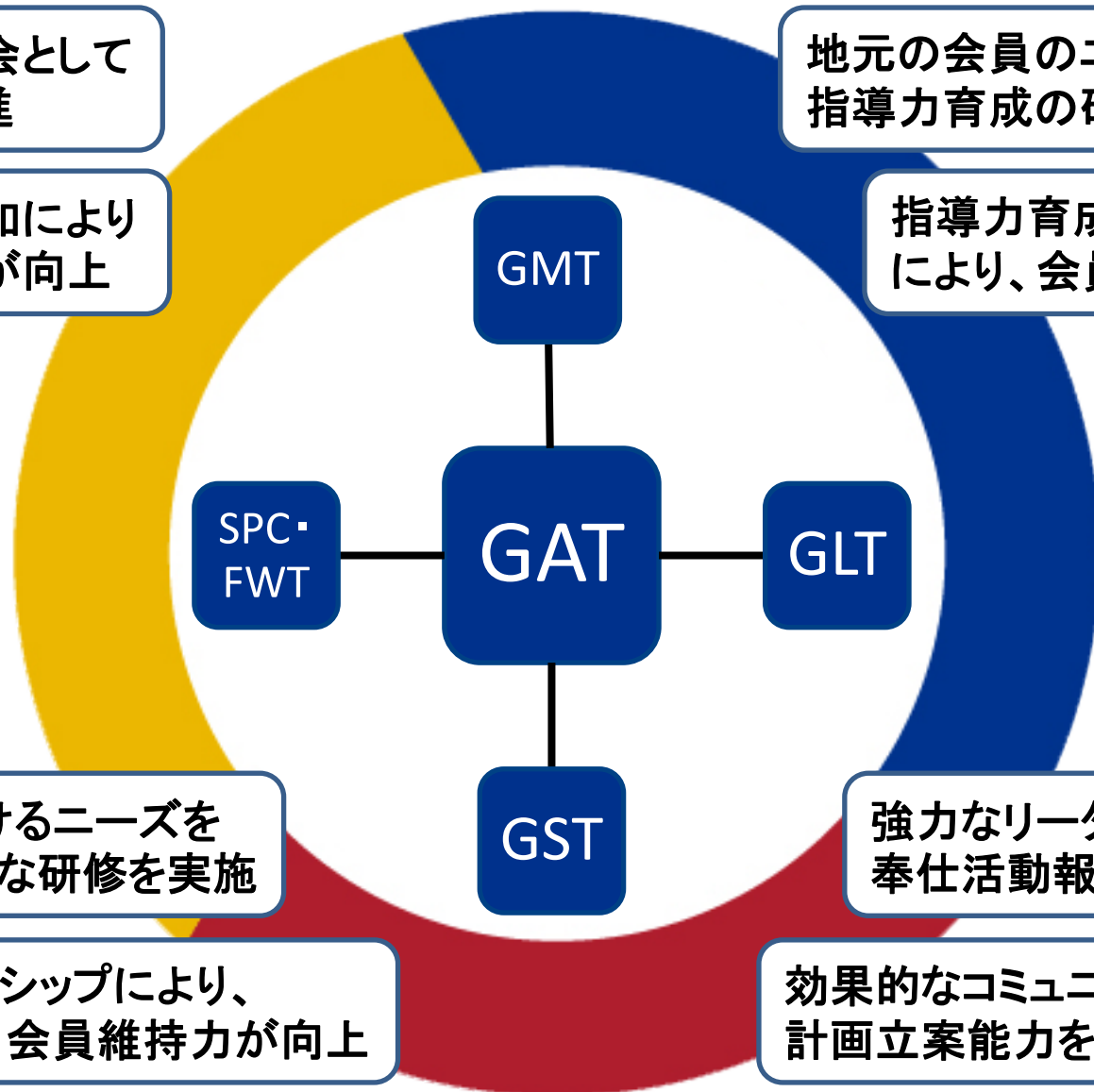
強力なリーダーシップにより、
会員の満足度、会員維持力が向上

地元の会員のニーズに合った
指導力育成の研修教材を作成

指導力育成の機会の増加
により、会員増強を助長

強力なリーダーシップにより
奉仕活動報告が増加

効果的なコミュニケーション、
計画立案能力を養う研修を実施



クラブ

理事会

プログラム・コーディネーター
支部会長
安全管理担当役員（任意）

クラブ役員

ライオン・テーマー（任意）
テール・ツイスター（任意）

その他 選挙で選ばれた理事や委員長



グローバル・
アクション・チームを
率いるクラブ役員

クラブ役員

前会長
(クラブLCIF
コーディネーター
兼務)

第二
副会長

幹事

会計

マーケティング
コミュニケーション
委員長

会長
(グローバル・アクション・
チーム ファシリテーター)

第一
副会長
(指導力育成
委員長)

会員
委員長

奉仕
委員長

常設委員会

会則
及び 付則
委員会

情報
テクノロジー
委員会

財務
委員会

マーケティング
コミュニケーション
委員会

指導力育成
委員会

会員
委員会

奉仕
委員会



クラブ

クラブ会長

クラブ会長はクラブの最高執行役員。

会議の議長を務め、奉仕事業の計画を実行に移すようクラブに呼びかけ、クラブ活動を行う理事会メンバーと委員長の間取り組みを調整する。

クラブ副会長（指導力育成委員長）

いつでも会長職を引き継げるリーダーとしての役割。

年度を次の年度へとつなげていく役割。

クラブ会長の求めに応じて特定の委員会や事業のリーダーを務める。

すべての会員が指導力育成・学習の機会を活かすよう奨励する。

クラブ幹事

クラブの歴代の公式記録を保管し、クラブ会員名簿を正確に保つ。

会員へのあらゆるコミュニケーション活動を支援する。

クラブ・地区・国際協会間の連絡役を務めます。





クラブ

クラブ会計

クラブの運営資金と一般の人々から集めた事業資金の双方について、
主な経理担当者としての役割を果たす。

会員委員長

先頭に立って新会員を勧誘し、彼らがクラブに溶け込めるよう方向付け、
既存の会員と新会員の関係を育みます。

奉仕委員長

クラブがその事業計画として選択したすべての奉仕活動を調整します。

マーケティング・コミュニケーション委員長

クラブのあらゆる活動が常に公衆の目に触れるようにし、
クラブとその奉仕活動を地域社会にPRします。

前クラブ会長（クラブLCIFコーディネーター）

必要に応じて現クラブ会長を支援し、助言を与える。 ゲストのホスト役。



クラブ

ライオン・テーマー (任意)

クラブの諸備品(旗、バナー、木槌など)の管理。
会合における秩序を保ち、資料配布などを行う。



テール・ツイスター (任意)

クラブ例会において調和、有効、活気を促進し、例会の楽しさと親睦を高める。

委員会

クラブの事業とアクティビティは、運営委員会と事業委員会の各委員長の指導の下に、クラブの委員会によって提案・進行される。

例会

ライオンズクラブは、定期的に会議を開き、会員全員が出席することで、親睦が強まるだけでなく、共通の目標が定まり、その達成が確実なものとなる。
大半のクラブは毎月2回、会員が決めた時間と場所で定例会議を開く。



会則・大会

会則

国際協会には、協会の各組織の運営や活動の基本となるルールを定め、組織を統制し機能を導く規則としています。

- 国際会則及び付則
- 複合地区会則及び付則
- 地区会則及び付則
- クラブ会則及び付則、等

これらは、国際理事会で審議され、その詳細は、国際理事会を計画的に運営し成果を収めるための **国際理事会方針書** が補っています。

大会

国際大会

複合地区
年次大会

地区
年次大会

それぞれの大会では、決議事項、報告書、選挙に加え、ライオンとクラブの功績を称える表彰などの他、スキルの向上、大会諸行事を楽しみ他の会員との親睦を深める機会になります。



会員

ライオンズクラブの会員は次のように分類されています。

正会員

クラブ、地区、または国際協会の役職に**立候補**する資格と、**投票権**を持つ会員。

義務には、速やかな会費納入、クラブ活動参加、並びに地域社会に対してクラブの良い印象を与えるような言動など。

不在会員

クラブ所在地から転出した会員又は健康上の理由やその他の正当な理由によりクラブの会合に**出席することが不可能**な会員で、クラブにとどまることを希望し承認された者。

名誉会員

そのクラブの会員以外の者で、**地域社会のために著しい貢献**をし、クラブが名誉会員の称号を与えることを希望した者。

優待会員

15年以上クラブ会員であって、病気、老齢その他クラブ理事会の認める正当な理由により**正会員であることを放棄した者**。
投票権を持つほか、会員としての他のいかなる特権も持つが、クラブ、地区、又は国際の役員職に就くことはできない。



会員

ライオンズクラブの会員は次のように分類されています。

終身会員

20 年以上ライオンズ正会員であり、かつ所属クラブ、その地域社会、あるいは国際協会に対する会員としての功績が著しい者、又は、重病人、あるいは 15 年以上正会員であり、かつ少なくとも 70 歳に達している者。

終身会員には、正会員としての義務を遂行する限りにおいて、正会員に与えられるすべての特権が与えられる。

準会員

他のライオンズクラブに主な会員籍を持つが、このクラブが奉仕する地域社会に住居を持つか、就職している会員。出席しているクラブの会議において投票権を持つが、クラブを代表する代議員や役員職に就くことはできない。

賛助会員

クラブの正会員として活動できないが、クラブとその奉仕活動を支持し、クラブへの賛助を希望する地域社会の優れた人物。出席しているクラブの会議において投票権を持つが、クラブを代表する代議員や役員職に就くことはできない。



会員

家族会員プログラム

クラブの地域行事に参加する家族を勧誘しています。

家族会員は、共にボランティア活動を行う場合に**会費の割引**
(国際会費が半額)を受けることができます。

家族で共に過ごす時間の質を高めることができ、地域社会を
支援することができます。

家族会員プログラムの対象となるのは、

- (1)ライオンズへの入会資格があり、
- (2)現在、同じクラブに在籍または入会しており、
- (3)同一世帯に属するとともに血縁、婚姻、
またはその他の法的関係によって結ばれている家族です。





奉仕



ニーズがあるところに、ライオンズがいる



奉仕活動（アクティビティ）



ライオンズは、他者への奉仕に尽力する世界規模の組織です。
ライオンズは、人道奉仕におけるグローバルリーダーです！
その存在は世界中に必要とされています。



■ 災害支援

■ 地域社会奉仕

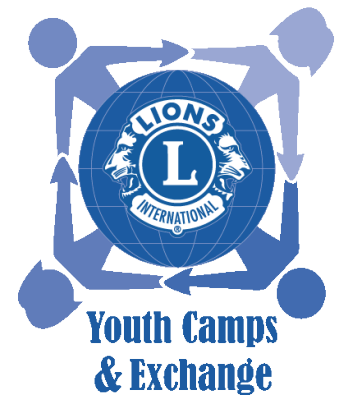
■ 環境保全



■ レオクラブ・プログラム



■ ライオンズクエスト



■ YCE 青少年交換



■ アイバンク支援

■ 視力保護・盲導犬

■ 献血・献眼・献腎



■ 中古メガネリサイクル

■ 平和ポスターコンテスト

■ 薬物乱用防止教室

LCI フォワード

ライオンズの次の100年への道を示す戦略プラン

目標：奉仕のインパクトを3倍に

奉仕を通じて**2億人**以上の人々の生活を変えるために

会員数を**170万人**に増やし

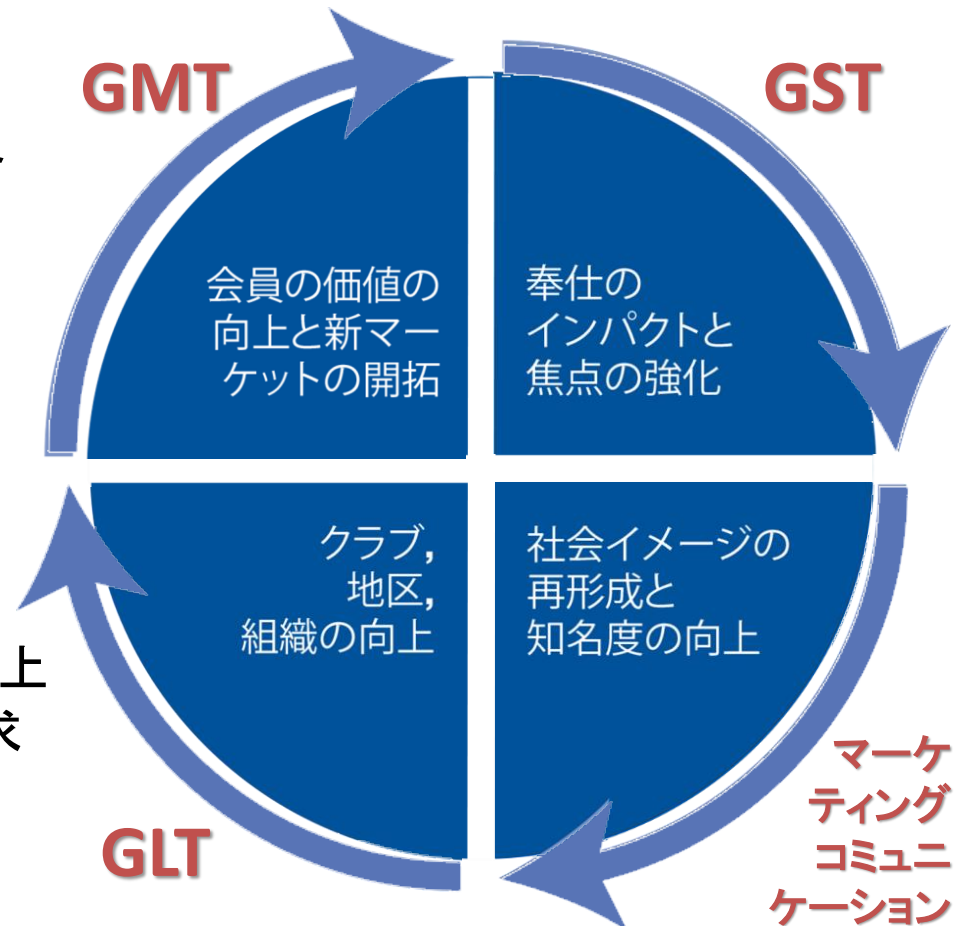
2021年までに**50万人**以上の会員

に学習の機会を提供します

(2021年9月現在1,390,263人)

4つの主要分野

1. 奉仕のインパクトと焦点を強化
2. 社会イメージの再形成と知名度の向上
3. クラブ、地区、組織全体の向上を追求
4. 会員の価値の向上と
新たなマーケットへの働きかけ



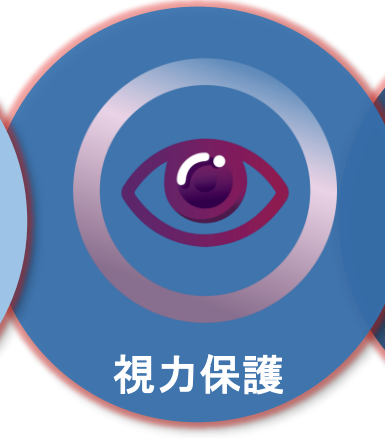
グローバル重点分野

ライオンズクラブは、グローバル重点分野として

視力保護、食料支援、環境保全、小児がん、糖尿病 の

人道奉仕分野をサポートし、2021年度までに

年間奉仕受益者数を2億人にするという戦略目標を立てました。



これらのグローバル重点分野の中で、

糖尿病は最初に力を入れて取り組む分野です。

奉仕の道のり

世界の奉仕に対するニーズは増え続け、その内容も絶えず変わり続けています。

奉仕の道のりは、人々が見て感じられる真の変化を生み出すために、暮らしと奉仕を改善していくアプローチ

4つのシンプルな段階

学ぶ

発見
する

行動
する

祝う

地域のニーズは何なのかを**学び**、そのニーズを満たす方法を**発見**し、奉仕のプランを**行動**に移し、成功を**祝う**、これらの道のりが、奉仕の道のりです。



ライオンズクラブ国際財団(LCIF)

支援を必要とする世界



Lions Clubs International
FOUNDATION

世界には課題が山積しています。
しかし、ニーズがあるところに、ライオンズがいます。
過去の100年よりも、一層ライオンズの奉仕が求められています。



はしかで、毎日 **245** 人が命を落としています



毎年、自然災害が **15%** 増え、人々の家や仕事、命を奪っています

毎晩、**8億人**以上の人々が空腹状態で眠りにつきます



4億人が糖尿病に罹患しており、2040年までに約6億人急増する



2025年までに、世界人口の**半分**が水不足に



2分に1人の子供が、がんの診断を受けています

3人に1人の子供がいじめを受けている



2億5,300万人が失明状態または視覚障害
2050年までにその数は3倍に増えると予測



ライオンズクラブ国際財団(LCIF)

LCIFの使命



Lions Clubs International
FOUNDATION

人道奉仕事業を実施し、地域と世界に希望をもたらす
ライオンズとそのパートナーの取り組みに、交付金を通じて支援する

1968年以来、LCIFは、失明や聴覚喪失といった世界規模の問題に取り組み、地震や洪水などの大災害に対応するライオンズを援助するために何億ドルもの資金を集め、交付してきました。

今日LCIFは、年間平均3,000万ドルもの交付金を提供しています。

LCIFは、ライオンズクラブ国際協会に地球全体に及ぶ最大の影響力を与えるものであり、学校や診療所、リハビリ施設や職業訓練所等を建設し、また、地域のニーズに対処するその他の大規模な人道奉仕事業を行うための手段を、地域のライオンズに提供することにより、様々な地域社会に貢献しています。



キャンペーン100

LCIF 奉仕に力を



3年間で3億ドルの調達

2021年6月30日までに、キャンペーン 100 は、ライオンズが毎年2,000万人超に奉仕するための資源を得られるようにします。

- 奉仕のインパクト拡大（視力、青少年、災害援助、人道奉仕）
- 糖尿病との闘い
- グローバル重点分野の拡大（食糧支援、小児がん、環境）
- 未来への投資

LCIFが交付する資金の大部分は、ライオンズから寄せられたものです。寄付をすることで、世界を変えましょう！

2018年9月6日 北海道胆振東部地震の発生





331-A地区では
地震翌日に
331-C地区に
対し支援物資の
調達を行う。
この災害に対し
LCIFより約6000
万円の交付金が出
ております。

2020年 第7回 スペシャルオリンピックス

日本冬季ナショナルゲーム・北海道


開催期間 2020年2月21日～23日


スペシャルオリンピックス日本は、知的障がいのある方に様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

ライオンズクラブ国際協会とスペシャルオリンピックス日本はパートナーシップを結んでおり、本大会の開催地は札幌・江別・岩見沢の3会場の行う予定でした。

この北海道大会には331複合A・B・C地区の会員で様々な形で応援をしてきました。残念ながらコロナウィルスの発生により大会の中止が2020年2月17日に決定されました。

スペシャルオリンピックス2020北海道

 日程 来年2月21日～23日

 会場 北ガスアリーナ札幌46 真駒内セキスイハイムアリーナ
Fu's スノーエリア 飛鳥山公園 北海道教育大学 岩見沢校

公益財団法人

スペシャルオリンピックス日本 事務局 TEL03-6809-2034



We serve
私たちは奉仕します

あなたの心の灯りが、奉仕と友愛の輝きとなって、
地域社会の希望の光として、照らし続けることを願っています

有意義で活発なアクティビティこそが、地域社会への貢献と同時に
クラブを活性化させ、楽しい雰囲気と充実したライオンズライフを
もたらし、会員の維持とさらなる拡大につながります



ご活躍を期待しております

